2026年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月13日

上場会社名　　株式会社サイバーセキュリティクラウド　　上場取引所　東
コード番号　　4493　　ＵＲＬ　https://www.cscloud.co.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　兼　CEO　　（氏名）小池　敏弘
問合せ先責任者　（役職名）取締役CFO　　（氏名）倉田　雅史　　ＴＥＬ　03（6416）9996

配当支払開始予定日　　－
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：有

（百万円未満切捨て）

１．2026年12月期第３四半期の連結業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第３四半期	4,199	12.6	894	6.0	901	12.0	611	7.6
2025年12月期第３四半期	3,728	33.1	844	21.1	804	15.2	567	20.3

（注）包括利益　2026年12月期第３四半期　611百万円（8.0%）　2025年12月期第３四半期　565百万円（20.2%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第３四半期	60.05	59.77
2025年12月期第３四半期	56.93	56.56

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第３四半期	5,534	4,634	83.3
2025年12月期	5,833	4,421	75.6

（参考）自己資本　2026年12月期第３四半期　4,611百万円　2025年12月期　4,408百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	－	0.00	－	5.00	5.00
2026年12月期	－	0.00	－		
2026年12月期（予想）				6.00	6.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,700	12.1	1,102	0.0	1,102	1.0	780	△5.1	76.65

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有
2026年12月期の業績予想は、2026年２月13日に公表いたしました予想数値を修正しております。業績予想に関する事項については、本日（2026年11月13日）公表の「2026年12月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規　－社　（社名）、除外　－社　（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. ７「２. 四半期連結財務諸表及び主な注記（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）」をご覧ください。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無

② ①以外の会計方針の変更　：無

③ 会計上の見積りの変更　：無

④ 修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期３Ｑ	10,390,644株	2025年12月期	10,390,644株
② 期末自己株式数	2026年12月期３Ｑ	338,257株	2025年12月期	143,057株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期３Ｑ	10,177,271株	2025年12月期３Ｑ	9,973,907株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期の経営成績の概況…… 2
（２）当四半期の財政状態の概況…… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書 …… 5
四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記） …… 7
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 7
（セグメント情報等の注記） …… 7
（収益認識関係） …… 7
（重要な後発事象） …… 7

１．経営成績等の概況

このたび、当社開発環境において個人情報の漏えいのおそれがあることが判明いたしました。お客様、株主・投資家の皆様をはじめ、関係者の皆様にご心配とご迷惑をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。本件の概要につきましては、2026年11月12日公表の「当社開発環境における情報漏えいのおそれに関するお知らせとお詫び（第一報）」をご参照ください。

当社は、セキュリティサービスを提供する企業として本件を重く受け止め、原因および影響範囲の調査と必要な対応を進めております。本決算短信公表日現在、本件に起因する当社サービスの提供およびセキュリティ機能への影響は確認されておらず、各サービスは通常どおり提供を継続しております。

本件による業績への影響につきましては、現時点で合理的に見積もり可能な範囲で、本日公表の修正後の通期業績予想に織り込んでおります。今後、調査の進展等により、当期業績に重要な影響が生じると見込まれる場合には、速やかにお知らせいたします。

（１）当四半期の経営成績の概況

当社グループが属するサイバーセキュリティ業界を取り巻く環境は、生成AIをはじめとするAI技術の急速な発展に伴い、サイバー攻撃の高度化・巧妙化が進行しております。脆弱性の発見から攻撃に至るまでの期間も短縮しており、従来の対策だけでは十分な対応が困難となりつつあります。特に国内では、2026年９月前後から幅広い事業者で不正アクセスによる情報漏えいが相次ぎました。こうした状況を背景に、企業には未然防止に加えて継続的な監視や脆弱性への迅速な対応が求められており、セキュリティ対策の重要性は一段と高まっております。

政策面では、2026年10月にサイバー対処能力強化法の一部規定が施行され、官民の情報共有の強化や能動的サイバー防御に向けた取り組みが進展しております。同月には、相次ぐ大規模な情報漏えい事案を受け、内閣官房国家サイバー統括室をはじめとする関係機関が企業・組織に注意喚起を行いました。さらに同月26日の第１回サイバーセキュリティに関する関係閣僚会議では、内閣総理大臣から緊急対策パッケージの取りまとめが指示され、被害企業への支援体制の強化や高性能AIを用いた政府システムの脆弱性チェックの前倒しなどの方針が示されております。

このような状況の中、当社グループは「世界中の人々が安心安全に使えるサイバー空間を創造する」という経営理念を掲げ、サイバーセキュリティに関する社会課題を解決し、社会への付加価値提供に注力しております。また、持続的な成長の実現に向け、中期経営計画（2026年～2030年）において、2030年12月期に連結売上高200億円、営業利益40億円の達成を定量目標として掲げ、事業基盤の強化に邁進しております。

当第３四半期連結累計期間においては、AIセキュリティ領域のサービスを拡充しました。「AI MONBAN」に続き、「AIアプリケーション脆弱性診断サービス」「AIガバナンスアセスメントサービス」および「AIセキュリティ改善・実装支援サービス」の提供を順次開始しました。これにより、企業におけるAI利用の可視化・統制から、リスクの評価・診断および改善の実装までを一貫して支援する体制を整えました。また、2026年８月より「SIDfm」および「Managed Rules」において改定後の料金の適用を開始し、ストック収益を積み上げました。

この結果、当社グループのARR（注１）は5,501,123千円（前年同期比14.9%増）となりました。

以上の結果、当第３四半期連結累計期間の当社グループの経営成績は、売上高4,199,567千円（前年同期比12.6%増）、営業利益894,838千円（前年同期比6.0%増）、経常利益901,752千円（前年同期比12.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益611,101千円（前年同期比7.6%増）となりました。

なお、当社グループはサイバーセキュリティ事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

（注）１．Annual Recurring Revenueの略称。各期末月のMRR（注２）（Monthly Recurring Revenue）を12倍して算出
２．Monthly Recurring Revenueの略称。対象月の月末時点における継続課金ユーザー企業に係る月額料金の合計額（一時収益は含まない）

（２）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第３四半期連結会計期間末における流動資産は4,305,243千円となり、前連結会計年度末に比べ375,722千円減少いたしました。これは主に現金及び預金が514,049千円減少した一方で、前払費用が59,521千円増加したことによるものであります。

固定資産は1,229,577千円となり、前連結会計年度末に比べ77,406千円増加いたしました。これは主に無形固定資産が84,965千円減少した一方で、投資その他の資産が156,055千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は5,534,821千円となり、前連結会計年度末に比べ298,315千円減少いたしました。

（負債）

当第３四半期連結会計期間末における流動負債は880,961千円となり、前連結会計年度末に比べ331,759千円減少いたしました。これは主に１年内返済予定の長期借入金が98,556千円、その他が216,337千円減少したことによるものであります。

固定負債は19,595千円となり、前連結会計年度末に比べ179,314千円減少いたしました。これは主に長期借入金が177,938千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は900,556千円となり、前連結会計年度末に比べ511,073千円減少いたしました。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末における純資産は4,634,264千円となり、前連結会計年度末に比べ212,757千円増加いたしました。これは主に利益剰余金が559,863千円増加した一方で、自己株式が292,969千円増加（純資産は減少）したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は83.3%（前連結会計年度末は75.6%）となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年２月13日に公表の通期連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、2026年11月13日に公表いたしました「2026年12月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、当該業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績等は様々な要因により当該予想数値と異なる場合があります。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2025年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,983,645	3,469,596
売掛金	534,098	599,284
契約資産	15,972	－
前払費用	146,392	205,914
その他	3,755	30,448
貸倒引当金	△2,899	－
流動資産合計	4,680,965	4,305,243
固定資産		
有形固定資産	57,040	63,356
無形固定資産		
ソフトウエア	171,841	145,203
のれん	441,114	393,485
その他	95,766	85,066
無形固定資産合計	708,722	623,756
投資その他の資産	386,409	542,465
固定資産合計	1,152,171	1,229,577
資産合計	5,833,137	5,534,821
負債の部		
流動負債		
買掛金	110,793	88,787
１年内返済予定の長期借入金	98,556	－
未払法人税等	231,539	151,295
契約負債	266,741	316,767
賞与引当金	－	35,358
その他	505,089	288,752
流動負債合計	1,212,720	880,961
固定負債		
長期借入金	177,938	－
その他	20,972	19,595
固定負債合計	198,910	19,595
負債合計	1,411,630	900,556
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,023,080	1,023,080
資本剰余金	1,473,657	1,409,886
利益剰余金	2,284,843	2,844,707
自己株式	△379,631	△672,600
株主資本合計	4,401,949	4,605,073
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	6,224	6,422
その他の包括利益累計額合計	6,224	6,422
新株予約権	13,332	22,768
純資産合計	4,421,506	4,634,264
負債純資産合計	5,833,137	5,534,821

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
売上高	3,728,390	4,199,567
売上原価	1,278,694	1,452,911
売上総利益	2,449,695	2,746,655
販売費及び一般管理費	1,605,433	1,851,816
営業利益	844,262	894,838
営業外収益		
受取利息	2,681	10,137
助成金収入	996	3,874
キャッシュバック収入	1,451	2,087
その他	432	151
営業外収益合計	5,561	16,251
営業外費用		
支払利息	3,240	2,017
支払手数料	－	4,588
為替差損	30,866	1,980
株式交付費	10,613	6
その他	190	745
営業外費用合計	44,911	9,337
経常利益	804,912	901,752
特別利益		
新株予約権戻入益	39,164	－
特別利益合計	39,164	－
税金等調整前四半期純利益	844,076	901,752
法人税等	276,283	290,650
四半期純利益	567,793	611,101
親会社株主に帰属する四半期純利益	567,793	611,101

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
四半期純利益	567,793	611,101
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△1,990	198
その他の包括利益合計	△1,990	198
四半期包括利益	565,803	611,299
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	565,803	611,299
非支配株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2026年５月22日開催の取締役会決議に基づき、当第３四半期連結累計期間において自己株式250,000株の取得を行っております。また、2026年４月21日開催の取締役会決議に基づき、当社の取締役（社外取締役を除く）に対する譲渡制限付き株式報酬として自己株式40,000株を処分し、新株予約権の行使に伴い、自己株式14,800株を処分いたしました。

この結果、当第３四半期連結累計期間において自己株式が292,969千円増加し、当第３四半期連結会計期間末において自己株式が672,600千円となっております。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第３四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に見積実効税率を乗じて計算しております。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
減価償却費	49,467千円	63,937千円
のれん償却額	42,997	47,629

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

当社グループは、サイバーセキュリティ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（収益認識関係）

当社グループの主たる事業のサイバーセキュリティ事業において、顧客との契約から生じる収益は、大部分が一定の期間にわたり顧客に移転されるサービスから生じる収益であり、一時点で顧客に移転されるサービスから生じる収益の重要性はございません。

よって、開示の重要性が乏しいため、顧客との契約から生じる収益を分解した情報の記載は省略しております。

（重要な後発事象）

（新株予約権の行使）

2025年３月10日に発行した第８回新株予約権（行使価額修正条項付）について、2026年10月１日から2026年10月15日までの期間に行使が行われ、本新株予約権の行使はすべて完了しております。また、行使に伴い交付した株式には、すべて自己株式を充当しております。

（１）行使された新株予約権の個数　　1,400個
（２）交付した株式の種類及び株式数　普通株式　140,000株
（３）資本剰余金の増加額　　27,524千円
（４）自己株式の減少額　　278,320千円

詳細につきましては、2026年10月16日に公表いたしました「第三者割当による第８回新株予約権（行使価額修正条項付）の大量行使、行使完了及び月間行使状況に関するお知らせ」をご参照ください。